ふるさとCM の舞台裏その1「必勝祈願」

ふるさと CM の舞台裏その 1 「必勝祈願」

こんにちは

桃色ウサヒの中の人・佐藤です。

無事、ふるさと CM の入賞が決まり胸をなでおろしています。

賞品として1年分の放送権利を獲得しました(年間90回以上放送)。

しかし、今回の CM の中には 15 秒間では説明しきれないドラマがありました。

そこで、今日から少しずつ、

ふるさと CM が出来るまでの舞台裏をご紹介したいと思います。

第1回目は

ふるさと CM 大賞の審査会が行われた日の朝のお話です。



山形テルサにて審査会が行われた 11月 30日の朝

ウサヒは町のある場所に来ていました。



美しいばかりの快晴と、反比例するほどの極寒

澄み渡った空気が漂う朝日町のパワースポットといえば



そう、空気神社です。

空気神社といえば 2009 年の初詣では大変苦労した思い出 (2009 年 1 月の日記) がある、

ある意味、町内で一番思い出のあるスポットです。

そんな場所に今日来た理由はというと

そう、ふるさと CM の必勝祈願です。



過酷な環境を配慮して、登山対応の動きやすい装備できました。

CM 作品は悔いが無いほど作りこんだので

足りないことは「神頼み」

朝日町の加護を受けようと空気神社にやってきたのでした。



ここぞとばかりに高いテンションで舞うウサヒ(奉納舞踏)



水のモニュメントの前では手を清める

もちろん手袋は脱いで手を洗います

そして軽快に山をかけあがり



傾斜があってもスキップが出来る

3年目のウサヒは動きにバリエーションが増えました。



雪道は滑りやすいから気をつけてね

こうして無事空気神社に到着



ここから必勝祈願のお参りをします。

つづく